

スポーツ KUMAMOTO

No.134

2026.3



令和7年国際・全国スポーツ大会 優勝祝賀会

令和7年度加盟団体長・理事長会

- 第80回熊本県民体育祭表彰式
- 第80回国民スポーツ大会冬季大会
- 総合型地域スポーツクラブ情報発信!

スポーツくじ



この会報誌は、スポーツ振興くじ助成金を受けて
実施しています。

公益財団法人熊本県スポーツ協会

〒861-8012

熊本県熊本市東区平山町2776 県民総合運動公園陸上競技場内

TEL:096-388-1581 FAX:096-388-1584

E-MAIL:main@kumamoto-sports.or.jp

URL:http://kumamoto-sports.or.jp



Kumamoto Sport Association
Kumamoto Sport Association to Sport Association

令和7年

国際・全国スポーツ大会

優勝祝賀会

令和7年 国際・全国スポーツ大会 優勝祝賀会



令和7年 国際・全国スポーツ大会 優勝祝賀会

令和8年1月10日(土)、ホテル日航熊本に於いて、国際・全国大会で栄光を勝ち取られてきた優勝者をはじめ、加盟団体や関係機関・団体等から218名の皆様にご参集をいただき、優勝祝賀会を開催しました。祝賀会では、竹内 信義 熊本県副知事並びに高野 洋介 熊本県議会議員から祝辞をいただくとともに、優勝者の紹介や大会の様子をまとめた映像で感動の瞬間を振り返りました。

また、優勝監督・選手を代表し、全国高等学校総合体育大会「剣道競技女子個人」、国民スポーツ大会剣道競技少年女子団体で見事優勝をされた中司 美羽選手(八代白百合学園高校)が謝辞を述べ、今後の更なる飛躍を誓いました。

その後、前川 収 本会副会長の乾杯の音頭で祝宴が始まり、和やかな歓談のひと時を過ごしました。

最後は、皆様の更なる飛躍を祈念して、木村 洋一朗 熊本県バドミントン協会会長による万歳三唱の御発声で宴の幕を閉じました。



主催者代表挨拶
甲斐 隆博 本会会長



祝辞
竹内 信義 熊本県副知事



祝辞
高野 洋介 熊本県議会議員



選手代表謝辞
中司 美羽 選手

令和7年国際・全国スポーツ大会優勝監督・選手一覧

	大会名(期日・場所)	氏名	所属	優勝決定の記録		大会名(期日・場所)	氏名	所属	優勝決定の記録
水泳	全国高等学校総合体育大会(8/17~20・広島)	監督 宮部 美江 選手 安井 悠斗	ルーテル学院高校	男子200m個人メドレー 2分01秒90	水泳	世界バドミントン選手権大会2025(8/25~31・フランス パリ)	監督 池田 雄一 選手 山口 茜	再春館製薬所	女子シングルス決勝 山口 2-0 CHEN YU FEI(中国)
	日本スポーツマスターズ2025(9/6~7・愛媛)	監督 春木 正和 選手 中川 博文	熊本県水泳協会	男子50~54歳区分 100m自由形 56秒94		韓国オープン2025(9/23~28・韓国 水原市)	監督 池田 雄一 選手 山口 茜	再春館製薬所	女子シングルス決勝 山口 2-0 AN Se Young(韓国)
		監督 春木 正和 選手 中馬 東彦	熊本県水泳協会	男子55~59歳区分 100mバタフライ 1分06秒31		アーケティックオープン2025(10/7~12・フィンランド ヴァンター市)	監督 池田 雄一 選手 山口 茜	再春館製薬所	女子シングルス決勝 山口 2-0 Busanan ONGBAMRUNGPAN(タイ)
		監督 春木 正和 選手 田中 真央	熊本県水泳協会	女子25~29歳区分 50m背泳ぎ 31秒70		第79回国民スポーツ大会(9/28~10/1・滋賀)	監督 池田 雄一 選手 松山 奈未 選手 郡司 莉子 選手 栗原 あかり	再春館製薬所	成年女子決勝 熊本 2-0 岐阜
		監督 春木 正和 選手 松尾 千里	熊本県水泳協会	女子25~29歳区分 100m背泳ぎ 1分08秒37		第75回全日本実業団バドミントン選手権大会(6/25~6/29・愛媛)	監督 池田 雄一 コーチ 博旦 令佳 選手 渡邊 蓮哉 選手 山口 千陽 選手 志田 奈未 選手 郡司 莉子 選手 加藤 佑奈 選手 金廣 美希 選手 明地 陽菜 選手 木山 琉聖 選手 栗原 あかり	再春館製薬所	女子団体決勝 再春館製薬所 3-1 BIPROGY(東京)
				女子35~39歳区分 100mバタフライ 1分11秒20			女子35~39歳区分 200m個人メドレー 2分39秒40		
		監督 春木 正和 選手 米加田 愛	熊本県水泳協会	女子60~64歳区分 100m自由形 1分09秒29		第43回全日本レディスバドミントン選手権大会(7/24~27・和歌山)	監督 田中 早苗 選手 増永 優香 選手 藤本 橋香 選手 橋本 美可 選手 中島 瞬子 選手 岡部 由美 選手 木下 八枝子 選手 林 小巻	熊本県バドミントン協会 西原村役場 菊水学園 SBC SBC 熊本県バドミントン協会 大江小学校 熊本市消防局	都道府県対抗 決勝 熊本 2-1 福岡
	監督 春木 正和 選手 田中 真央 選手 谷口 梨紗 選手 小西 陽奈 選手 栴原 愛弓	熊本県水泳協会	女子4x50mフリーリレー 119歳(100~119歳) 1分57秒55	選手 高野 拓朗 選手 中村 大哉 選手 井村 友哉 選手 奥村 遼生 選手 菊岡 新介			池上小学 力合西小学校 八代白百合学園高校 府本小学校 弓削小学校 桜木小学校	男子団体 決勝 熊本 2-1 鳥取	
	日本マスターズ水泳競技大会(9/17~21・北海道)	監督 春木 正和 選手 松尾 千里	熊本県水泳協会 熊本(トライアンフ)	女子30~34歳区分 400m自由形 5分16秒93		第64回全日本教職員バドミントン選手権大会(8/13~17・岡山)	選手 高野 拓朗 選手 中村 大哉	八代白百合学園高校 力合西小学校	一般男子ダブルス 決勝 高野・中村 2-0 中林・大谷(愛知)
		監督 春木 正和 選手 田中 真央 選手 谷口 梨紗 選手 小西 陽奈 選手 栴原 愛弓	熊本県水泳協会 熊本(熊大しぐさ会)	男子55~59歳区分 100m背泳ぎ 1分11秒88			選手 江藤 正治	熊本県バドミントン協会	65男子シングルス 決勝 江藤 2-0 井原(島根)
		選手 宮川妃奈乃	NSSU Water Polo Club	決勝 17-15 秀明大学			選手 木下八枝子	大江小学校	50女子シングルス 決勝 木下 2-0 中村(静岡)
	第101回日本選手権水泳競技大会(水球競技)(6/5~8・神奈川)	選手 宮川妃奈乃	日本体育大学	決勝 22-19 秀明大学		選手 橋本二美可 選手 中島 瞬子	SBC	45女子ダブルス 決勝 橋本・中島 2-0 デンマーク・アイスランド	
	第101回日本学生選手権水泳競技大会(水球競技)(8/27~31・神奈川)	選手 宮川妃奈乃	日本体育大学	決勝 22-19 秀明大学		選手 橋本二美可 選手 中島 瞬子	SBC	45混合ダブルス 決勝 橋本(東京)・橋本 2-0 タイ	
	馬術	第46回全日本ジュニア総合馬術大会2025(8/29~31・山梨)	監督 門岡 幹宏 選手 門岡 蘭	熊本県馬術連盟 ルーテル学院高校		ジュニアライダー選手権優勝	選手 橋本二美可 選手 中島 瞬子	SBC	45女子ダブルス 決勝 橋本・中島 2-0 大石・菅(福岡)
トライアスロン	第5回ポルターフェューチャーカップ絆田BFC2025(9/13~14・茨城)	選手 坂本和佳奈	熊本県山岳・スポーツクライミング連盟	U13女子 決勝ポイント199.9	選手 堀 明 選手 歳崎 久	鏡クラブ 熊本商科大学OB	75男子ダブルス 決勝 堀・歳崎 2-0 武田・近藤(愛知)		
軟式野球	日本スポーツマスターズ2025(9/20~22・愛媛)	監督 菊川 眞也 選手 網田 憲志 選手 前田 大介 選手 田中 優輝 選手 上坂 博文 選手 下田 広祐 選手 田中 秀樹 選手 黒田 彰紀 選手 黒木 陽平 選手 須本 大二郎 選手 藤原 隼人 選手 井上 政美 選手 足立 雅彦 選手 石本 健太 選手 内山 博徳 選手 工藤 誠 選手 吉野 雅人 選手 稲葉 修一 選手 平岡 祐介 選手 合澤 啓二	NISSEKI ALLStars (熊本赤十字病院)	決勝戦(9/22) 熊本(NISSEKI ALLStars) 2-1 東京(ジョルターヘッズ)	監督 渡邊 蓮哉 選手 明地 陽菜	再春館製薬所	女子シングルス 決勝 明地 2-0 ARIN Nesilhan(トルコ)		
		監督 池田 雄一 選手 山口 茜	再春館製薬所	女子シングルス 決勝 山口 2-1 宮崎(ACT SAIKYO)					
ソフトボール	第39回全日本シニア大会(10/4~7・福岡)	監督 坂井 博文 コーチ 信弘 浩信 コーチ 門岡 浩信 スアラー 江藤 津代 トレーナー 鍋島 裕美 選手 本田 成司 選手 後藤 正三 選手 岡山 聖一 選手 岡野 誠 選手 丸山 定 選手 大木 克弘 選手 辻 啓司 選手 北岡 泰弘 選手 濱口 正二 選手 中田 克己 選手 藤井 一誠 選手 橋本 浩一 選手 中島 信之	ドゥプロジェクト	雨天により準々決勝まで実施 ドゥプロジェクト(熊本)、浦和SG(埼玉)、福岡KOシニア(福岡)、鴨岡クラブ(徳島)の4チームが優勝	監督 藤原 樹 選手 平川 陽翔 選手 一ノ瀬 漣 選手 福田 空 選手 西原 涼瑛 選手 岩下 将大 選手 小島 涼晴 選手 大石 秀 選手 木永 青空 選手 松山 佑史 選手 野田 大葵 選手 山崎 季大 選手 上井 銀二 選手 礎 太一 選手 梶所 蓮 選手 島川 元	熊本北高校 鎮西高校	少年男子 決勝 熊本 3-2 京都		
		監督 畑野 久雄 選手 平川 陽翔 選手 一ノ瀬 漣 選手 福田 空 選手 西原 涼瑛 選手 岩下 将大 選手 小島 涼晴 選手 大石 秀 選手 木永 青空 選手 梶所 蓮 選手 野田 大葵 選手 山崎 季大 選手 上井 銀二	鎮西高校	決勝 鎮西 3-0 市尼崎(兵庫)					
卓球	第69回全国教職員卓球大会個人(8/2~5・三重)	選手 土野 美子	でこぼん (熊本球友会)	女子エィティ(W80) 決勝 土野 3-0 嶋津和代(三重)	監督 畑野 久雄 選手 平川 陽翔 選手 一ノ瀬 漣 選手 福田 空 選手 西原 涼瑛 選手 岩下 将大 選手 小島 涼晴 選手 大石 秀 選手 木永 青空 選手 梶所 蓮 選手 野田 大葵 選手 山崎 季大 選手 上井 銀二	鎮西高校	決勝 鎮西 3-0 市尼崎(兵庫)		

令和7年国際・全国スポーツ大会優勝監督・選手一覧

	大会名 (期日・場所)	氏名	所属	優勝決定の記録		大会名 (期日・場所)	氏名	所属	優勝決定の記録
ハンドボール	第18回ジュニアハンドボールアジア選手権 (8/20~29・カザフスタン)	選手 河上亜里沙	筑波大学	決勝戦 日本 20-18 韓国	ウエイトリフティング	第40回全国高校選抜ウエイトリフティング大会 (3/25~28・石川)	監督 海崎 良仙 選手 川瀬かつら	熊本県ウエイトリフティング協会 上天草高校	女子59kg級 決勝 スナッチ 71kg クリーン&ジャーク 94kg トータル 165kg
	第20回春の全国中学生ハンドボール選手権大会 (3/26~29・富山)	監督 光永 和之 選手 那須 玲衣 後藤 柚希奈 齋藤 亜希 中村 萌香 坂本 彩穂 永守 真優 中野 恋姫 八木 佑歌 北野 枝麻 松野 実明 高田 結生 藤井 真悠 平江 璃子 長谷河 璃咲	鶴城中学校	決勝 鶴城中 38-15 大崎ジュニアクラブ (埼玉)		全国中学生ウエイトリフティング選手権大会 (7/19~21・茨城)	監督 海崎 良仙 選手 谷川 結良	熊本県ウエイトリフティング協会 武蔵中学校	女子45kg級 決勝 スナッチ 53kg クリーン&ジャーク トータル 115kg *女子最優秀選手
	全国中学校体育大会 第54回全国中学校ハンドボール大会 (8/23~25・沖縄)	監督 光永 和之 選手 那須 玲衣 後藤 柚希奈 齋藤 亜希 中村 萌香 坂本 彩穂 永守 真優 中野 恋姫 八木 佑歌 北野 枝麻 松野 実明 藤井 真悠 高田 結生 平江 心美 長谷河 璃咲 岩崎 璃子	鶴城中学校	決勝 鶴城中 40-23 仲西中 (沖縄)		全国高等学校総合体育大会 (8/2~5・広島)	監督 香月 俊彦 選手 寺田 智香	菊池高校	女子シングルスカル 3分55秒05
	第34回U-15 ジュニアセレクトカップハンドボール大会 (12/25~29・長野)	監督 光永 和之 選手 那須 玲衣 後藤 柚希奈 齋藤 亜希 中村 萌香 坂本 彩穂 永守 真優 中野 恋姫 八木 佑歌 北野 枝麻 松野 実明 藤井 真悠 高田 結生 平江 心美 長谷河 璃咲 岩崎 璃子	鶴城中学校 松橋中学校 帯山中学校 玉名中学校 鶴城中学校	決勝戦 熊本県選抜 25-24 岡山県選抜		第52回全日本大学ローイング選手権大会 (9/3~7・埼玉)	選手 栗原 智成	法政大学	男子フォア 6分21秒86
	全国中学校体育大会 第55回全国中学校剣道大会 (8/23~25・宮崎)	監督 米田 敏郎 選手 吉村 虎之助 坂本 皇志 北川 大地 中司 健太 小室 尚通 平川 航成 森 雄々士	九州学院中学校	男子団体 決勝 九州学院中1 (代) - 1 郁文館中 (東京)		第66回全日本新人ローイング選手権大会 (10/31~11/2・埼玉)	選手 小坂 悠太	法政大学	男子舵手付きフォア 6分58秒98
	全国中学校体育大会 第55回全国中学校剣道大会 (8/23~25・宮崎)	監督 米田 敏郎 選手 小宮 尚通	九州学院中学校	男子個人 決勝 小宮 コメー 吉川 (東京 清水中)		第2025年フォーデイズ杯全日本女子オープン選手権大会 (10/12・静岡)	選手 大野 真子	不二精機㈱	シニアの部 53kg級 決勝 ポイント勝ち 原田 (育英大学)
	第79回国民スポーツ大会 (9/29日~10/1・滋賀)	監督 豊田 瑞樹 選手 原 碧海 橋本 美純 中司 美羽 武田 詞葉	阿蘇中央高校 菊池女子高校 八代白百合学園高校	女子団体決勝 熊本 2-0 滋賀		第2025年JOCジュニアオリンピックU17全日本ジュニア選手権大会 (4/27・神奈川)	選手 坂本 勝榮	小川工業高校	男子グレコローマン 110kg級 決勝 フォール勝ち 3:14 佐藤 (群馬 富岡実高)
	全国高等学校総合体育大会 (8/7~10・広島)	監督 澤田 武秀 選手 中司 美羽	八代白百合学園高校	女子個人決勝 中司 コー 中元 (大分 明豊)		フェンシング女子フルレグラプリ大会 (3/23・バレー リマ)	選手 菊池 小巻	セガサミーホールディングス(株)	女子フルレール 個人 決勝 菊池 15-9 CRISTINO Anna (イタリ)
	第22回全国中学生弓道大会 JOCジュニアオリンピックカップ大会 (8/16・東京)	監督 山下 悠真 選手 荒尾 奈音 清 充寿 秋元 悠希 河村 鴻虎	九州学院中学校	男子団体 決勝 10-4 慶應義塾中等部		第2025アジア選手権 (6/17~22・インドネシアバリ)	選手 菊池 小巻	セガサミーホールディングス(株)	女子フルレール 団体 決勝 日本 36-24 中国
	第4回全日本相撲個人体重別選手権大会 (5/11・東京)	監督 早野 将史 選手 尾川 蓮太	熊本農業高校	男子ジュニア重量級 リーグ戦 4勝1敗		2025 島原フルレランキングマッチ (9/6・長崎)	選手 菊池 小巻	セガサミーホールディングス(株)	女子フルレール 個人 決勝 菊池 15-6 狩野
世界ジュニア相撲選手権大会 (9/13~14・タイバンコク)	選手 尾川 蓮太	熊本農業高校	男子個人戦重量級 決勝 尾川 押し出し バトボルト (モンゴル)	第79回国民スポーツ大会 (10/3~6・滋賀)	監督 中島 佳香 選手 中島 悠長 龍長 羽姫	球磨工業高校 水俣高校	女子カヤックペア 200m 44秒835		
剣道	全国中学校体育大会 第55回全国中学校剣道大会 (8/23~25・宮崎)	監督 米田 敏郎 選手 小宮 尚通	九州学院中学校	男子個人 決勝 小宮 コメー 吉川 (東京 清水中)	2025 アジアカップ第2戦 (6/15~20・シンガポール)	選手 富田 案都	熊本県アーチェリー協会	団体 優勝 日本 6-0 インド	
	第79回国民スポーツ大会 (9/29日~10/1・滋賀)	監督 豊田 瑞樹 選手 原 碧海 橋本 美純 中司 美羽 武田 詞葉	阿蘇中央高校 菊池女子高校 八代白百合学園高校	女子団体決勝 熊本 2-0 滋賀	第58回全日本社会人ターゲットアーチェリー選手権大会 (6/27~29・東京)	選手 高宗 瞭羽	朝シアーズホームグループHD	CP男子 高宗 144-142 大江	
	全国高等学校総合体育大会 (8/7~10・広島)	監督 澤田 武秀 選手 中司 美羽	八代白百合学園高校	女子個人決勝 中司 コー 中元 (大分 明豊)	第46回全日本社会人フィールドアーチェリー選手権大会 (9/27~28・岩手)	選手 櫻田 裕子	桜ビル(株)	CP女子 櫻田 187/1179/2366 宮田 178/2186/1364	
	第22回全国中学生弓道大会 JOCジュニアオリンピックカップ大会 (8/16・東京)	監督 山下 悠真 選手 荒尾 奈音 清 充寿 秋元 悠希 河村 鴻虎	九州学院中学校	男子団体 決勝 10-4 慶應義塾中等部	第64回全日本学生なぎなた選手権大会 (8/10・静岡)	選手 内田かなめ	国際武道大学	団体 決勝 国際武道大学2-1 神戸松蔭大学 (大将:内田)	
	第79回国民スポーツ大会 (9/29日~10/1・滋賀)	監督 西谷 光生 選手 吉田真紀子 皆越 瑠夏 中尾 瑠夏	熊本県弓道連盟	成年女子 遠的競技 決勝 熊本 69-62 山口	全国高等学校総合体育大会 (7/23~25・広島)	監督 西本 龍大 選手 川本 景子	ルーテル学院高校	女子単独演武の部 263点	
	第79回国民スポーツ大会 (9/29日~10/1・滋賀)	監督 西谷 光生 選手 吉田真紀子 皆越 瑠夏 中尾 瑠夏	熊本県弓道連盟	成年女子 近的競技 決勝 熊本 11-9 愛媛	第19回全国中学生少林寺拳法大会 (8/1~3・宮崎)	監督 谷村 由貴 選手 宮崎 一翔	織月道院善友会 (人吉市立第一中学校)	男子単独演武の部 260点	
	第79回国民スポーツ大会 (9/29日~10/1・滋賀)	監督 松永 幸倫 選手 徳永 龍哉 奥村 優太 吉田 志	熊本県弓道連盟	成年男子 遠的競技 決勝 熊本 90-88 岡山	日本マスターズ2025 ダンススポーツ競技会 (8/3・愛媛)	選手 白井 佑治 選手 宮永 梨多	熊本県ダンススポーツ連盟	シニアIIラテン 45歳以上 40歳以上	
	第4回全日本相撲個人体重別選手権大会 (5/11・東京)	監督 早野 将史 選手 尾川 蓮太	熊本農業高校	男子ジュニア重量級 リーグ戦 4勝1敗	ダンススポーツ	選手 白井 佑治 選手 宮永 梨多	熊本県ダンススポーツ連盟	シニアIIラテン 45歳以上 40歳以上	
	世界ジュニア相撲選手権大会 (9/13~14・タイバンコク)	選手 尾川 蓮太	熊本農業高校	男子個人戦重量級 決勝 尾川 押し出し バトボルト (モンゴル)					



乾杯
前川 収 本会副会長



万歳三唱
木村 洋一朗 熊本県バドミントン協会会長



Congratulations

令和7年度 加盟団体長・理事会

令和8年1月10日(土)、ホテル日航熊本に於いて、公益財団法人熊本県スポーツ協会加盟48競技団体、3教育団体、20地域体育・スポーツ協会の代表者のお集まりいただき、令和7年度加盟団体長・理事会を開催しました。

会では、(公財)日本スポーツ協会の山本浩常務理事を講師にお迎えし、「国民スポーツ大会改革の動向について」と題し、御講演いただきました。国民スポーツ大会に関する現状と課題、さらに最新の情報など、国民スポーツ大会について今後の動向をしっかりと理解するとともに大会への向き合い方を教授していただきました。

御講演の内容を関係者及び関係団体で共有し、本県のスポーツの振興と発展、県民のスポーツライフの充実と健康の保持増進、ひいては明るく豊かな県民生活につながるよう取り組んでいく示唆となりました。



<講演>
山本浩氏



<挨拶>
甲斐隆博 熊本県スポーツ協会会長



<謝辞>
辛木秀子 熊本県スポーツ協会副会長

令和7年度第80回熊本県民体育祭熊本市大会表彰式

令和8年1月10日(土)に開催いたしました「加盟団体長・理事会」内において、9月に実施した「第80回熊本県民体育祭」の総合成績の表彰式を執り行いました。栄えある男女総合優勝は熊本市、女子総合優勝は熊本市、総合躍進は八代郡となりました。(総合成績の詳細については本会会報誌「スポーツ Kumamoto No.133」及び本会ホームページに掲載しています)



第80回国民スポーツ大会冬季大会結団式

令和8年1月21日(水)、熊本県庁防災センターにおいて、「第80回国民スポーツ大会冬季大会結団式」を開催しました。

式では前川収副会長から、スキー競技会団長を務める辛木秀子副会長に、辛木団長からスキー競技少年男子に出場する國武陽向選手(熊本県立熊本北高等学校)に団旗が授与されました。

その後、主催者を代表して前川副会長があいさつを行い、竹内副知事、緒方県議会副議長より選手、関係者に向け激励の言葉をいただきました。

また、スケート競技少年女子に出場する益田妃夏璃選手(文徳高等学校)が、大会に向けて力強く選手宣誓を行い、続く越猪教育長のがんばろう三唱で心ひとつに健闘を誓い合いました。



主催者あいさつ
前川 収 本会副会長



激励の言葉
竹内 信義 副知事



激励の言葉
緒方 勇二 県議会副議長



団長あいさつ
辛木 秀子 本会副会長

令和7年度国民スポーツ大会 第45回九州ブロック大会冬季大会

第80回国民スポーツ大会冬季大会の九州地区予選となる「令和7年度国民スポーツ大会第45回九州ブロック大会冬季大会アイスホッケー競技会」が、令和7年12月6日(土)・7日(日)に福岡県で開催されました。

本県からは、本部役員、監督・選手32名が参加し、成年男子は九州の強豪を相手に予選リーグを全勝、総合2位で本大会出場を決めました。少年男子は少数精鋭のチーム編成で挑み、惜しくもリーグ3位で本大会の出場権を獲得できませんでしたが、1・2年生選手を中心としたチームで次年度以降に大きな期待を持てる試合となりました。



第80回国民スポーツ大会冬季大会

「第80回国民スポーツ大会冬季大会」は、令和8年1月31日(土)～2月8日(日)に青森県八戸市及び三沢市でスケート競技会・アイスホッケー競技会が、令和8年2月14日(土)～17日(火)に青森県大鰐町でスキー競技会が開催され、本県からは総勢46名の選手団を派遣し、各種目で熱戦を繰り広げました。



青の煌めきあおもり国スポ

2026

翔ける未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会



第80回国民スポーツ大会冬季大会〈熊本県選手団成績〉

スケート競技会・アイスホッケー競技会

会期:令和8年1月31日(土)~2月8日(日)
会場:(スケート競技)
三沢アイスアリーナ(青森県三沢市)
会場:(アイスホッケー競技)
三沢アイスアリーナ(青森県三沢市)

スキー競技会

会期:令和8年2月14日(土)~2月17日(火)
会場:(スケート競技)
大鰐温泉スキー場(青森県大鰐町)



総合成績

	男女総合成績 (天皇杯成績)				女子総合成績 (皇后杯成績)			
	競技得点	参加得点	合計得点	順位	競技得点	参加得点	合計得点	順位
スケート競技	0	10	10	31	0	10	10	26
アイスホッケー競技	0	10	10	12				
スキー競技	0	10	10	25	0	10	10	19
合計	0	30	30	34	0	20	20	28



Athlete's Voice

冬季国スポ結団式で旗手と宣誓者を務めたお二人に、熊本代表選手として国スポに参加された感想をお聞きしました。

今回初参加の国スポは自分の滑りに対する課題が見つかった大会でした。コース後半の緩斜面ではスピードを落とさず滑ることが大切だと感じた。来年は自己ベストを更新出来るよう下半身のトレーニングに励もうと思いました。応援してくださった全ての方々にとっても感謝しています。

国スポに出場することができ、とても良い経験となりました。今大会では、多くの課題が見つかったため、それらを改善し、来年は出場だけでなく、入賞できるよう努力したいと思います。



スキー競技
國武 陽向 選手
(熊本県立熊本北高等学校)



スケート競技
益田 妃夏璃 選手
(文徳高等学校)



総合型地域スポーツクラブ

情報発信!

▶総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度とは?
<https://www.japan-sports.or.jp/local/tabid1337.html>



本会では、スポーツ振興くじ助成事業(toto助成事業)を活用して「クラブアドバイザー」を配置しており、県内の総合型地域スポーツクラブ(以下、総合型クラブと称する)の普及・育成、支援を行っています。

総合型クラブは、スポーツや文化種目を(多種目)、子どもから高齢者まで(多世代)、それぞれの志向に合わせて(多志向)活動できる仕組みであり、会費・参加費等により(受益者負担)、地域の方々の主体的な運営・経営(自主運営)により活動しています。

第3期スポーツ基本計画に掲載されているとおり、総合型クラブには「地域課題の解決」に寄与する公益的な機能を期待されており、令和4年度からは、「総合型クラブの登録・認証制度」の運用も開始されています。令和7年度は37のクラブが全国登録を行っています。

なお、今年度からは認証制度も運用開始となり、令和7年度から「部活動の地域展開タイプ」、令和8年度からは「障がい者のスポーツ推進タイプ」の申請受付がなされています。

総合型クラブランディングページ及びSNSページ開設のお知らせ

本会では、県スポーツ協会ホームページ内に特設サイトとして、令和6年度に「総合型地域スポーツクラブランディングページ」を作りました!

各クラブの情報を検索できるサービスもありますので、是非御覧ください。

また、SNSアカウントも立ち上げ、現在公式のInstagramとfacebookを開設しています。地域スポーツに関する情報をアップさせていただきますので、ぜひフォローをお願いします!

<公式SNSアカウント>

▼Facebook



▼Instagram



▼ランディングページ



総合型地域スポーツクラブプロモーション事業

本会では、総合型地域スポーツクラブの認知度が向上し、クラブ会員やクラブスタッフの獲得につながるクラブの広報動画を制作するため、「令和7年度総合型地域スポーツクラブプロモーション事業」を実施しました。

事業内容としては、下記委託先に、総合型クラブの紹介動画を作成していただき、さらに有料広告配信による周知を行いました。

なお、動画を作成したクラブも、それぞれのSNSに動画を投稿し、認知度向上や会員獲得につなげていただいています。

動画制作後に関係者を集めて実施した「クラブの魅力発見!クラブPR事業お披露目会」では10クラブの動画を視聴し、株式会社Evolvの永木代表取締役社長から、「これからの広報のコツ」について講話をしていただきました。

また、令和8年1月26日(月)に東京で開催された「スポーツ×地域課題」ネクスト会議」でも、本会のプロモーション事業の取組について、事例発表をしました。

クラブの活動をより多くの方に知っていただけるよう、今後もPR活動に力を入れていきたいと思っております。

<令和7年度総合型地域スポーツクラブプロモーション事業>

1. 委託先

株式会社RKKメディアプランニング

2. 委託内容

(1)総合型地域スポーツクラブの紹介用ショート動画の作成

- ・ 動画の規格:InstagramやYouTubeショート動画等で運用できる規格とする
- ・ 素材の収集:該当クラブでの現地撮影及びクラブからの提供
- ・ 動画の本数:10本

(2)制作した動画の広報

- ・ 制作動画に関連した総合型クラブの広報活動(有料広告配信)
- ・ 本会公式HP及び公式SNSアカウントを使用した広報(Instagram閲覧回数24.9万回再生※2/9現在)

(3)PR動画お披露目会の開催

- ・ 令和8年1月31日(土)に、制作したPR動画を県内クラブや関係者にお披露目する機会を設定し、その中で広報セミナーも開催。



県内クラブ交流事業の紹介

本会では、総合型クラブの育成・支援のため、視察研修や交流会を開催しています。今年度は、先進地視察を沖縄県2か所、県内クラブ交流研修を県内3地域(県北・県央・県南)で各1回開催しました。本事業は、熊本県教育委員会からの委託事業として実施しており、今後も総合型クラブの発展のために取り組んでいきます。



【令和7年度先進地視察研修】

～施設・実践・サービスから探るクラブの未来戦略～

目的:クラブ経営ノウハウの習得や新たなクラブ経営の着想を得ることを目的として実施する。なお、参加する各クラブのクラブマネージャー等の情報交換の機会とする。

視察研修①

日時:12月14日(日)午後3時～午後5時

会場:沖縄県体協スポーツ会館 会議室

内容:「六方よしの視点からみる持続可能で地域に根付いたサービス・商品の開発」

講師:ヤフアヤファ合同会社

金城由希乃 氏

参加:17人(7クラブ)



視察研修②

日時:12月15日(月)午前9時30分～正午

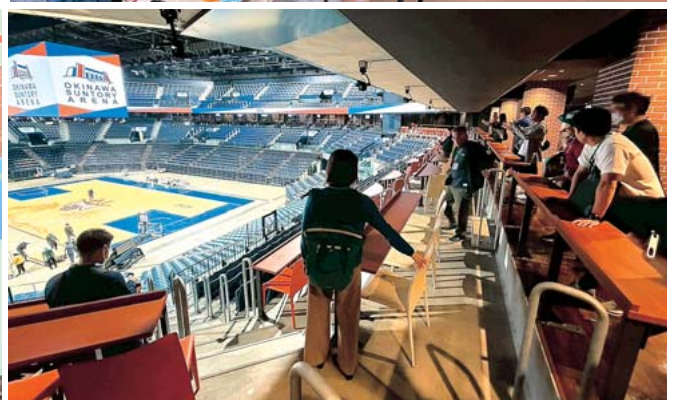
会場:コザ運動公園武道館会議室

内容:「沖縄市スポーツコミッションの取組」

講師:沖縄市スポーツコミッション 並里義史 氏

参加:18人(7クラブ)

*並里氏の講義後、「沖縄サントリーアリーナ」の施設見学も実施!



県内クラブ交流事業の紹介

【令和7年度県内クラブ交流研修】

目的：県内の総合型地域スポーツクラブの運営・経営の中心的役割を担うクラブマネジャーらの交流及び研修の場を設定し、各総合型クラブの運営体制や活動の見直すことで、今後のクラブ経営への具体的なアクションに繋げることを目的に開催する。

第1回「活動の場をデザインする！地域と子どもたちの未来」

日時：令和7年11月17日(月)午後6時30分～午後8時30分

会場：阿蘇市農村環境改善センター農事研修室

講師：熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課

部活動改革推進班長 有働秀樹 氏、指導主事 津留知子 氏

内容：▶中学校部活動地域展開の基本的な制度を知る

▶県内のクラブが関わる事例紹介

▶クラブができることは

参加：16人(クラブ12人、行政4人)



第2回「クラブ経営フリートーク！」

日時：令和7年12月5日(金)午後6時～午後7時30分

会場：嘉島町民会館 会議室

進行：NPO法人スポーツウエイヴ九州 理事長 内田 満 氏

内容：▶他のクラブに聞いてみたいこと

▶お悩み相談の場「座談会」

参加：11人(クラブ10人、行政1人)



第3回「事例別にみる行政とクラブが協働するこれからの地域づくり」

日時：令和8年2月14日(土)午後1時30分～午後4時30分

会場：上天草大矢野総合体育館 会議室

講師：NPO法人ノビトワークス 理事長 原田 光 氏

内容：▶行政との協働による事業の企画、ワークショップ

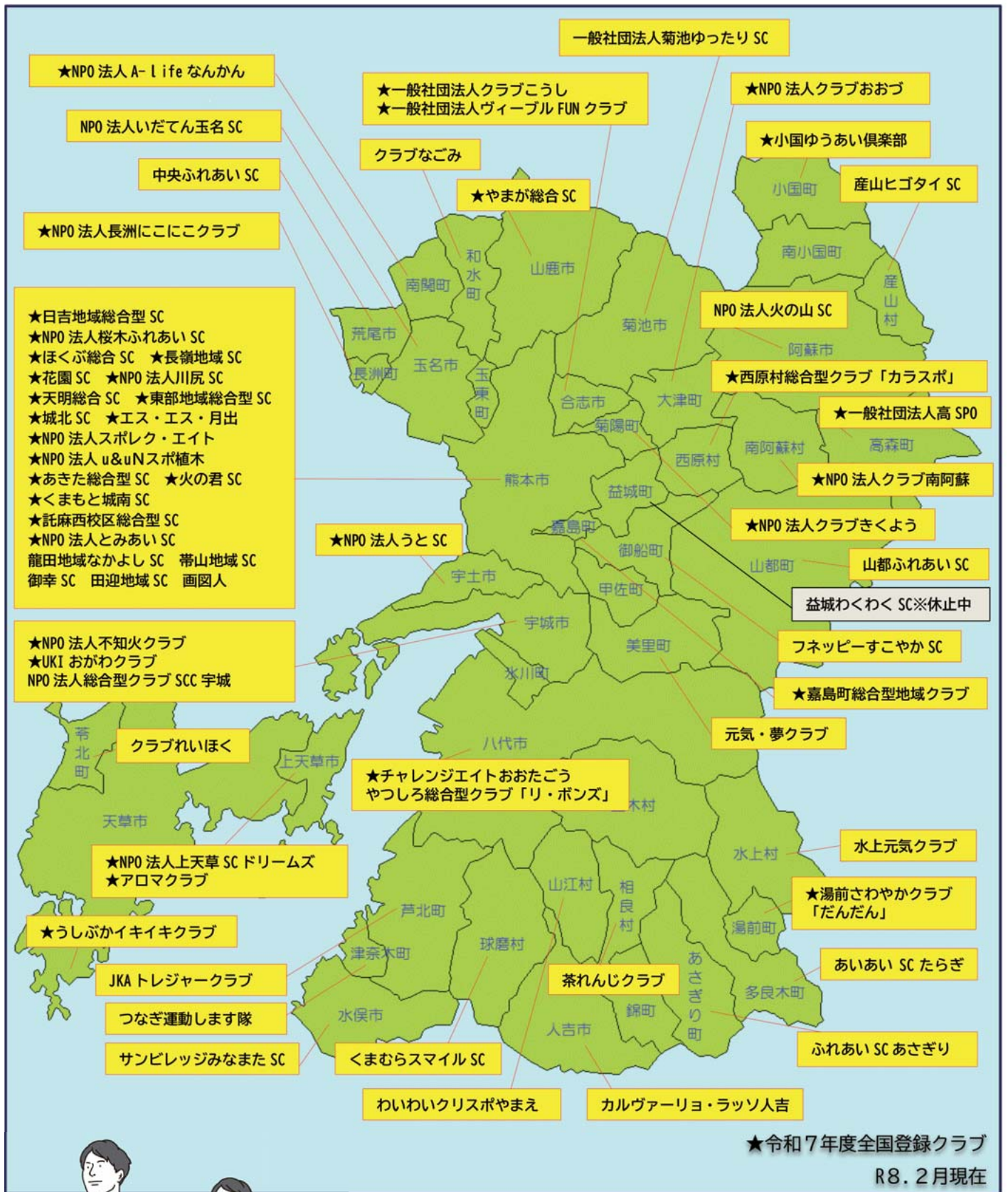
参加：18人(クラブ17人、地域おこし協力隊1人)

キーワード

スポーツイベント、廃校利用、ライブ配信、空き家活用、子育て支援、分譲地開発、森林保全、シェアオフィス、クラウドファンディング等



熊本県スポーツ協会における総合型地域スポーツクラブ育成状況



※本会ランディングページにて、クラブ情報の検索が可能です!



令和7年度(2025年度)地域スポーツ指導者研修会

本事業は今年度で10年目の実施であり、県教育委員会からの委託事業として県スポーツ協会が実施しています。今年度は知識研修を4回、運動実践研修を1回開催しました。

今年度は、中学校部活動の地域展開に向けた指導者の育成と養成を目的に、主に中学生期における指導に必要な内容を実施しました。

知識研修

中学校運動部活動の地域移行・地域展開のために必要な知識を持った指導者の養成研修

第1回 「スポーツ現場における事故防止と安全管理体制の構築 ～安全管理のアップデート～」

講師 特定非営利活動法人スポーツセーフティジャパン
ディレクター 陣内 峻 氏
日時 令和7年9月7日(日)午後7時～午後9時
方法 オンライン開催
実績 30人



第2回 「厳しさだけでは伝わらない時代に ～科学でひもとく“選手が育つ”コーチングとは～」

講師 大阪体育大学スポーツ科学部 教授 土屋 裕睦 氏
(公益財団法人日本スポーツ協会 コーチデベロッパー)
日時 令和7年10月26日(日)午前10時～正午
方法 集合開催
会場 熊本保健科学大学 1500M講義室
実績 33人



第3回 「今すぐ役立つ! 中学生女子アスリート指導のポイント ～これだけは知っておきたい基礎知識～」

講師 拓殖大学国際学部 准教授 鈴木 なつ未 氏
日時 令和7年11月10日(月)午後7時～午後9時
方法 オンライン開催
実績 32人



第4回 スポーツ現場のトラブル回避! 指導者が知るべき法と倫理 ～コンプライアンスが守る信頼と未来～」

講師 合田綜合法律事務所 弁護士 合田 雄治郎 氏
日時 令和7年12月20日(土)午後7時～午後8時30分
方法 オンライン開催
実績 30人



実践研修

実技を伴うことで具体的な指導法を習得する実践研修

テーマ 「発育期で注意するトレーニングとコンディショニング法 ～中学生期のコンディショニング～」

講師 帝京大学医療技術学部 教授 日野 邦彦 氏(公益財団法人熊本県スポーツ協会
スポーツ医科学専門委員会 トレーナー部会長)
日時 令和7年10月26日(日)午後1時30分～午後4時
会場 熊本保健科学大学 アリーナ
実績 18人



Topics 02 令和7年度競技力向上対策研修会

国民スポーツ大会各競技団体の強化担当者・指導者等が一堂に会し、「チーム熊本」の意識のもと、次年度の国民スポーツ大会の目標達成(天皇杯20位内/総合得点1000点以上)のため、本県の更なる競技力向上に資することを目的に、令和7年11月3日(月祝)に熊本保健科学大学50周年記念館において、41競技団体95名の参加のもと「令和7年度競技力向上対策研修会」を実施いたしました。

今回の研修会では、「オリンピック・パラリンピックに向けた強化の現状と地方の競技力向上方策」をテーマに、中央競技団体の競技力強化の現状と地方に求められている競技力強化方策について、白井 克佳 氏【ハイパフォーマンススポーツセンター】に御講演いただきました。



Topics 03 令和7年度「国スポ選手を中心とした アンチ・ドーピング教育・啓発」競技支援関係者 熊本県講習会

本県の競技支援関係者及び国スポ選手を中心に「競技者が、国スポをはじめ学校部活動等における薬物乱用・誤用の認識を高め、健全なスポーツ活動を推進する」ことを目的に、熊本県薬剤師会との共催により、令和8年2月7日(土)に熊本県薬剤師会館(熊本市)において、令和7年度「国スポ選手を中心とした アンチ・ドーピング教育・啓発」競技支援関係者 熊本県講習会を実施いたしました。

講習会には、対象となった加盟団体関係者をはじめ、日本スポーツ協会公認スポーツドクター、本会トレーナー部会員、薬剤師等が参加されました。

講義では、講師の西 竜二郎 先生(のぞみ薬局)に「アンチ・ドーピングに関する2026年度の変更点」と題し、実例を踏まえわかりやすい内容で御講義いただきました。

また、講演では、「歯科におけるアンチドーピングの注意点」をテーマに、伊豆味 亮太 氏【いずみ歯科 院長】に御講演いただきました。



Topics 04 令和7年度第38回熊本県スポーツ指導者フォーラム



スポーツ医科学分野の理解を深め、競技力の向上を図ることを目的に、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の更新研修を兼ねて、令和8年2月23日(月祝)に嘉島町民会館において、指導者等224名の参加のもと「令和7年度第38回熊本県スポーツ指導者フォーラム」を実施いたしました。

今回の研修会では、熊本保健科学大学の益満 美寿 先生に、「アスリートの自立を促す指導～幼児・学童・思春期における関わり方の違い～」をテーマに実施していただきました。

Topics 05 ジュニアアスレティックトライアル

令和7年12月14日(日)、熊本県内の年長児から小学6年生を対象に「ジュニアアスレティックトライアル」を開催しました。本大会は、運動の基礎動作「走る」の記録会を通して運動能力の現状把握と能力向上を図り、子どもたちがスポーツに親しみを持ってよう環境を整備することを目的としています。

今年度は「走り方教室」に加え、「投げ方教室」も実施し、講師の先生方から専門的な指導をいただきました。

参加者は、スポーツ少年団と総合型地域スポーツクラブから6団体、さらに個人参加を含めて計44名でした。また、運営補助として熊本商業高校陸上部の皆様にご協力いただきました。

50m走の記録会では、参加者が教室でのアドバイスを実践し、多くの大会記録が更新されました。

記録会終了後には、アクティブ・チャイルド・プログラムを実施し、参加者同士の交流を深め、楽しみながら体を動かす機会となりました。

なお、今大会はスポーツデポ様からご協賛をいただき、大会終了後には参加者へ記念品が配布されました。



スポーツ少年団のごあんない

3つの理念

一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する

スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる

スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する

※理念に基づき、スポーツ活動だけでなく交流活動やリーダー育成など「子どもたちへの体験機会の提供」を行っています。また、子どもたちの安全な活動が地域スポーツに普及するよう指導者養成も行っています。

スポーツ少年団の活動

チームの自主的な独自の活動と上部組織の開催する事業への参加が主となります。

- ① スポーツ大会
- ② リーダー育成・国内交流事業
- ③ 国際交流事業
- ④ 指導者育成



スポーツ少年団とは…〈組織概要〉

日本国内のアマチュアスポーツを統括する「公益財団法人日本体育協会」が、青少年の社会体育(教育)の一端を担うスポーツ団体として創設した国内最大の全国組織です。

その歴史は1962年から始まり半世紀以上ののあいた、ジュニアスポーツのために活動しております。

組織全体像は、個々のスポーツ団体が、活動拠点を基準とする市町村スポーツ少年団に所属し、県スポーツ少年団を通して、**日本スポーツ少年団に所属する全国組織**です。

スポーツ少年団の登録方法

加盟の方法は、「スポーツ少年団登録規定」に基づき、活動拠点を基準とする市町村スポーツ少年団に対し、毎年4月から市町村スポーツ少年団が定める期日までにWeb登録システムを利用した登録申請と登録料の納入が必要です。

登録には、満3歳以上の団員登録と、実技指導者や団運営者、保護者などの指導者・役員・スタッフ登録となります。

- ① インターネット端末を利用したWeb登録システムによる申請
※1チームごとにユーザーIDが作られます。
- ② 登録料の納入【指導者ひとり1,100円、団員ひとり500円
※併せて市町村への登録料が必要】

スポーツ安全保険®

小さな掛金で
充実補償

ネットで
簡単手続き

熱中症も
対象



スポあんネット
インターネットでかんたん加入

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。



#スポーツチーム #大学クラブ #スポーツ少年団
#放課後事業 #総合型地域スポーツクラブ #教室
#部活動地域展開 #文化系サークル #ボランティア

加入区分・掛金 (年度初回加入時は4名以上)

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動	A1	800円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動		
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	2,000円
		B 65歳以上	1,200円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども (中学生以下)	個人活動補償型 A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
		CW 64歳以下	5,000円
大人 (高校生以上)	個人活動補償型 B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上	5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和8年4月1日」を基準とします。

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社 ☎ 0120-233-801
担当課 公務第二部 文教公務室 (平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和8年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保



公益財団法人
スポーツ安全協会

<https://www.sportsanzen.org>



令和7年度 アクティブチャイルド プログラム普及事業

子どもたちの体力について

文部科学省が行っている「体力・運動能力調査」によると、子どもの体力は昭和60年頃から長期的に低下傾向にあるとともに、体力が高い子どもと低い子どもの格差が広がっています。

また、体力幼少年期に身に付けておくことが望ましい基礎的な動きが獲得されていないといった課題があり、将来的には体力低下と生活習慣病の増加やストレス抵抗力の低下など、健康を損ない、生活の活力が失われることが危惧されています。

アクティブチャイルドプログラム(JSPO-ACP)とは

アクティブチャイルドプログラムとは、左記のような背景を踏まえ、平成20・21年度に、文部科学省委託事業として日本スポーツ協会が作成した「子どもの発達段階に応じて身に付けておくことが望ましい動きや身体を操作する能力を獲得し、高めるための運動プログラム」です。プログラムは、スポーツよりも更に基礎レベルとなる体を使った運動遊びを行い、子どもたちが楽しみながら積極的に体を動かし、基礎運動能力の向上を図れる内容です。

アクティブチャイルドプログラム普及事業の趣旨

「アクティブチャイルドプログラム」を通して、運動することの喜びや楽しさを体験し、スポーツ(運動)を好きになってもらうとともに、自身の運動能力・発育発達に応じた子どもの体力向上を図ることを目的に、本会では、ACP講師講習会修了者を養成し、派遣希望の団体に講師派遣を行っております。

令和7年度は、7市町28団体に派遣し、アクティブチャイルドプログラムを体験していただきました。

*アクティブチャイルドプログラムHP →



R7派遣先一覧

市町村	実施団体名	実施日時	指導対象	参加数	講師名
上天草市	姫戸ひかり保育園	9月19日(金)	4～5歳児	14	下村 さやか
	上天草市立登立小学校	10月20日(月)	小学1～2年生	52	
	上天草市立龍ヶ岳保育園	10月27日(月)	4～5歳児	21	
	社会福祉法人愛光園 愛光園	12月19日(金)	4～5歳児	16	
熊本市	学校法人グリーンコープ認定こども園 古町幼稚園	7月14日(月)	4～5歳児	35	青島 早希
	はあとランド（済生会熊本病院院内保育所）	7月31日(木)	4～5歳児	15	立山 明佐子
	熊本市立向山幼稚園	9月 3日(水)	3～5歳	27	
	学校法人銀杏学園 大窪幼稚園	9月 5日(金)	4～5歳児	35	
	社会福祉法人栄和会 熊本すみれ保育園	9月18日(木)	4～5歳児	36	野島 弘宣
	社会福祉法人慈愛園 愛光幼児園	9月19日(金)	4～5歳児	38	
	熊本市立横手保育園	10月23日(木)	4～5歳児	34	立山 明佐子
	熊本大学こばと保育園	10月29日(水)	4～5歳児	12	
	健軍さかえ保育園	10月30日(木)	4～5歳児	11	
	熊本市立飽田西小学校	11月20日(木)	小学4年生	16	
	熊本市立幸田保育園	12月 2日(火)	5～6歳児	16	内野 敦子
高森町	一般社団法人高SPO／高森保育園	7月30日(水)	5歳児	15	立山 明佐子
人吉市	社会福祉法人富士谷福祉会 林保育園(学童)	7月30日(水)	1～3年生	18	齋藤 久允
	社会福祉法人富士谷福祉会 林保育園(幼児)	7月30日(水)	3～5歳	19	
	社会福祉法人おさなご会 こばと保育園	9月29日(月)	4～5歳児	27	
御船町	御船町立御船小学校	12月 9日(火)	小学1年生、小学5年生	90	内野 敦子
八代市	社会福祉法人夕葉福祉会 夕葉保育園	8月 5日(火)	4～5歳児	23	村上 久栄
	とうぶ児童クラブ	8月 8日(金)	小学1～3年生	19	
	八代市立日奈久小学校	10月30日(木)	小学4～6年生	25	齋藤 久允
	八代市立高田小学校	10月31日(金)	小学5～6年生	13	村上 久栄
	八代市立太田郷幼稚園	11月13日(木)	3～5歳	27	齋藤 久允
山鹿市	山鹿市立鹿本こども園	9月10日(水)	4歳児	19	中尾 雄一
	山鹿市立米田保育園	9月16日(火)	4～5歳児	9	
	社会福祉法人三岳福祉会 三岳保育園	12月10日(水)	4～5歳児	13	小川 正希
				延参加人数	695

〈派遣団体の感想〉

—小学校からの感想—

- ・ 活動の中で疲れた様子も見られず、集中力を持続できながら、参加できた事に驚きました。新聞紙1枚でも、運動に繋がる遊びへと展開出来る事を学び、とても参考になりました。子どもたちにとって、今後必要な身体の動きを習得するためにも運動がとても大切であることが分かったので、運動に苦手意識を持たせないよう、運動遊びが楽しいと思えるようなかわり方を考えていかなければと感じました。

—保育園からの感想—

- ・ 子ども達に指導をされるときの言葉かけや誘導の仕方、それを受けた子どもたちの反応など実際に見て学ぶことが出来てよかったです。それぞれの運動あそびがどんな発達や姿に繋がっていくのかを知ることができて大変勉強になりました。何よりも子どもたちが喜び、楽しみながら体を動かす時間を作れたことがよかったです。

これからももっと、 私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、
スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ   

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。